

☆雪を生かした北陸の産業(教 P230~231)

C 組 9 番 氏名: 後藤 蓮

◎本時の問い

北陸は雪をどのように生かしているのか

1. 北陸の農業

☆(① **金沢米**) : 特に優れた品質を持つ米。産地や品種が登録されている。

Q. 北陸地方で稲作が盛んな理由を2つの観点から考えよう。(資 P172)

○自然環境に注目(図 A2) ※田植えの時期は春

・米を作るのに、水と日当たりが重要なので、**信濃川の水量が増える**ときに、田植えがから良い。北陸は季節風の影響で、乾燥した風

○昔のデメリットを克服する工夫(写真2)

・水はけが悪かったのを、排水施設を設けて、土壌を改良した

→自然環境が影響して、(② **単作**)で米を生産

2. 北陸の工業

(③ **地場産業**) : 古くから受け継がれる技術、地元の原材料を生かした産業。

例) 金沢: 金箔 福井: めがね 新潟: 小千谷縮

Q. なぜ北陸で、③が盛んなのか。動画を見て気づいたことをメモしよう!(気候と交通の観点)

○気候

・冬に雪が多い → 米作が難しい、代わりに生かす → 家の中を暖かくする(薪)
・湿度が高い → 金箔の作りがよい

○交通

・船 → 川の地味、都市には通ずる
・高速道路

☆近畿地方の自然環境(教 P206~207)

C 組 9 番 氏名: 後藤 蓮

◎本時の目標

近畿地方の特徴をおおまかにつかもう。

1. 近畿地方の人口分布

Q. 地図帳 P105-1・3を比較して、どこに人口が分布しているか書こう!

・大阪平野や京都盆地など、降水量が多い低地帯に人口が集中している。
・海沿い、平野が少なく、山部に集中

(① **京阪神大都市圏**) : 京都・大阪・神戸を中心に広がる都市圏。

→鉄道網が狭い範囲に密接。(大阪から神戸だけで3路線。私鉄王国)

Q. 私鉄がお客さんを確実に集めるためにやったことは…? 予想で書き出そう!

・新しく駅を作ったり、新しい市街地を作った
・テーマパークを作った

2. 近畿地方の気候

○豊岡(近畿北部)

(夏 or 冬)の降水量が多い。←(日本海側 or 太平洋側)の季節風

○大阪(近畿中部)

Q. 年間の降水量が少なくなるのはなぜ?(地 P105-1)

・山に囲まれているから、夏・冬の太平洋・日本海から来るといった季節風がこない(カサシカサが強い)

○尾鷲(近畿南部)

Q. なぜ、尾鷲の降水量は日本一?(地 P105-1) ヒント) 季節風の向き、山地の位置

・市街地がある所から山のすぐ近くにあるから、すごく雨が降る。(太平洋側の季節風) ①

※(③ **林業**) が盛ん! 例) 吉野すぎ、尾鷲ひのき

※南部の気候を生かして、和歌山で(④ **みかん**)や(⑤ **梅**)の栽培

3. 近畿地方の海岸地形

○(⑥) : 京都府、砂が堆積して海を二つに分断。日本三景のひとつ。

○英虞湾(三重県):(⑦)の地形、(⑧)の養殖。